

アーサー パパス監督続投 「百年構想リーグ」と2026/27シーズンの指揮へ



セレッソ大阪は、明治安田 J1 百年構想リーグ、2026/27 シーズン明治安田 J1 リーグにおいて、アーサー パパス 監督が引き続き指揮を執ることを発表しました。

2025 年、チーム成績は J1 リーグ 10 位と前年から横ばいだったものの、2017 年以来最多となるゴール数を記録。パパス監督の目指す“攻撃的なフットボール”復活のきざしが見えてきています。チームの平均年齢もリー

グ 4 番目に若いチームに変革させ、待望のタイトル獲得への強固な基盤が築かれました。

パパス監督は続投に当たり、来シーズンの抱負を次のように語りました。「タイトル獲得へのステップは大きく険しいものです。それは“ピンクの血”が流れるすべての方々のサポートがあってこそ、初めて実現できるものです！来シーズンも共に戦いましょう」。



セレッソ大阪のアーサー パパス監督

「明治安田 J1 百年構想リーグ」とは

これまで 2 月から 12 月に実施していたリーグ戦が、2026/27 シーズンより 8 月から翌年 5 月にシーズン移行するという大きな節目を迎えます。このシーズン移行期にあたる 2026 年の 2 月から 6 月までの 4 カ月で、特別な大会である「明治安田 J1 リーグ百年構想リーグ」（以下、百年構想リーグ）を開催することが決定しました。

百年構想リーグは、J1 リーグと J2・J3 リーグに分けて実施されます。セレッソ大阪の所属する J1 リーグでは、東地域グループ 10 クラブ、西地域グループ 10 クラブに分けられる「地域リーグ ラウンド」が 2

月 7 日から 5 月 24 日に、その後「プレーオフ ラウンド」が 6 月 7 日まで行われます。

勝敗の結果などにより勝点が与えられ、地域リーグ ラウンドで東西 1 位から 10 位の順位が決まった後は、プレーオフ ラウンドへ。プレーオフ ラウンドでは東地域グ

ループと西地域グループの同順位同士が 2 試合を実施し、全体順位が決定します。順位によって賞金が与えられるほか、1 位のクラブは ACL エリート 2026/27 の出場枠を獲得できます※。セレッソ大阪の百年構想リーグでの活躍に乞うご期待！

		【地域リーグ ラウンド】 2月7日(土)～5月24日(日)					【プレーオフ ラウンド】 第1戦:5月30日(土)・31日(日) 第2戦:6月6日(土)・7日(日)						
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2026			明治安田Jリーグ百年構想リーグ				優勝決定			2026/27シーズン			
2027	ウィンター リーグ期間	2026/27シーズン											

※2025 シーズン J1 リーグ優勝クラブと準優勝クラブのいずれかが百年構想リーグで優勝した場合、2025 シーズン J1 リーグ 3 位クラブが ACL エリート 2026/27 の出場枠を獲得します。

フードカウンター

FOOD COUNTERプロジェクトを実施中

2025 シーズンより、日本ハムとセレッソ大阪はホームゲームの観客動員数に応じて食品支援を行う社会貢献事業「FOOD COUNTER」をスタートしました。トップパートナーを務める日本ハムとセレッソ大阪の、食やスポーツの分野で社会に貢献することを目指すビジョンが一致し、未来を担う子どもたちの支援を目的に始まったプロジェクトです。

セレッソにとって特別な背番号「8」をベースに、リーグ戦ホームゲームの総来場者数×8 円分の日本ハム商品およびセレッソの観戦チケット等を大阪市・堺市の児童養護施設へ提供しています。9 月 17 日時点での実績として、335,360 名×8 円分の支援を行いました。今後も、同プロジェクトをはじめ、地域貢献・社会貢献の取り組みを共に進めてまいります。

日本ハム、セレッソ大阪、大阪市および堺市の児童養護施設関係者による記念セレモニー

